

水路、ポンプピットからの海生生物の搬出を一気に行う

スラリー搬送機

概要

取水・放水系における、ドライ時の海生生物や堆積物の除去を効率的に行うために、スラリー搬送機を開発しました。本機は、堆積物と海水を混合する小型ホッパーとポンプから成っており、水平及び垂直搬送を容易に行うことができ、メンテナンス作業の合理化に貢献しています。

特長

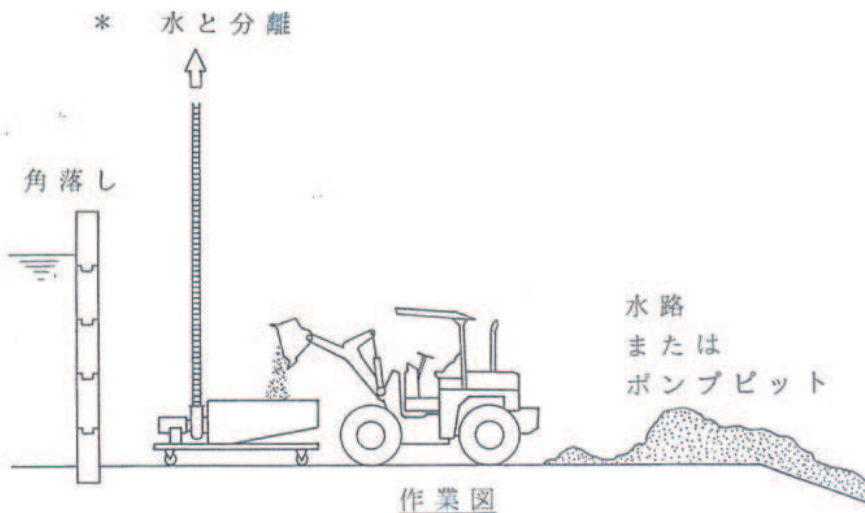
1. 従来の土砂出し（モッコ等）と比較して、土砂を連続的に搬送できるので作業性が良い。
2. 高低差があり、バキューム吸引の能率が悪い場合にも、本機で高能率の作業が可能。
3. 地上部での別作業と干渉なく、水路などの清掃を行うことが可能となる。
4. 地上で水分と分離する際、海生物、土砂の分別が可能なので後の処理が容易になる。



スラリー搬送機外観

仕様

最大揚程	: 20m
最大水平距離	: 100m (中継ポンプの使用で更なる 遠方への搬送可能)
搬出量	: 100~120m ³ /h (水分含む) うち海生生物 15~20m ³ /h
ホッパー	: 2000×950mm
混合ノズル	: 上段 20A×16 下段 50A×3
スクリーコンパヤ	: 外径 240mm (回転数可変)
排砂ポンプ	: 100mmホ ^ル テックス形 23m×110m ³ /h 18.5kW



* 水分との分離は、別途御提案出来ます。



土砂搬送中